

**平塚市環境基本計画（2017年～2026年）別冊における  
パブリックコメント手続の実施結果等を踏まえた修正点について**

令和5年11月6日（月）から12月5日（火）までに実施したパブリックコメントの実施結果、平塚市環境審議会での意見及び庁内関係課からの意見を踏まえて、「平塚市環境基本計画（2017年～2026年）別冊（素案）」を一部修正しました。

**1 主な修正箇所（新旧対照表）**

頁	項目	修正前	修正後	修正理由
12	1.5 本計画の基本事項	なし	5行目に加筆 「 <u>なお、国の目標は2030年及び2050年における目標設定となっておりますが、本市の目標としては、2030年度及び2050年度における目標として設定します。</u> 」	庁内関係課からの意見を反映し、国と本市の目標の年表記について明記しました。
15	2.2 算定方法と算定結果 (表2-1)	産業部門 建設業・鉱業 「都道府県別エネルギー消費統計」(資源エネルギー庁)の神奈川県データから、建設業・鉱業全体のCO <sub>2</sub> 排出量を、「 <u>市内総生産額</u> 」(神奈川県市町村民経済計画)を使って按分しました。」	産業部門 建設業・鉱業 「都道府県別エネルギー消費統計」(資源エネルギー庁)の神奈川県データから、建設業・鉱業全体のCO <sub>2</sub> 排出量を、「 <u>市内従業員数</u> 」(経済センサス)を使って按分しました。」	平塚市環境審議会での意見を反映し、正しい内容に修正しました。
16	2.2 算定方法と算定結果 表2-3 運輸部門と廃棄物部門の算定結果	<b>【運輸部門】</b> 「算定方法」 自動車CO <sub>2</sub> 排出量(平塚市) <u>[312,499t-CO<sub>2</sub>/年]</u>  「CO <sub>2</sub> 排出量 t-CO <sub>2</sub> /年」 <u>312,499 t-CO<sub>2</sub>/年</u>	<b>【運輸部門】</b> 「算定方法」 自動車CO <sub>2</sub> 排出量(平塚市) <u>[304,210t-CO<sub>2</sub>/年]</u>  「CO <sub>2</sub> 排出量 t-CO <sub>2</sub> /年」 <u>304,210 t-CO<sub>2</sub>/年</u>	算定方法に基づき検算したところ、数値に誤りがあったため、訂正しました。

頁	項目	修正前	修正後	修正理由
18	2.4 温室効果ガスの発生源分析	「本市の特性として、製造業の排出量が多く、市全体の 50%以上を占めていることが分かります。」	「本市の特徴として、製造業の二酸化炭素排出量が多いことが挙げられます。製造業の排出量については、市内出荷額から算定しており、市全体の 50%以上を占めていることが分かります。」	平塚市環境審議会での意見を反映し、製造業の排出量の算定方法について追記しました。
19	2.5 温室効果ガスの基準年度との比較 図 2-2 基準年度との CO <sub>2</sub> 排出量の比較結果	2019 年度の CO <sub>2</sub> 排出量の数値 「 <u>2,943,605</u> 」 t-CO <sub>2</sub> /年	2019 年度の CO <sub>2</sub> 排出量の数値 「 <u>2,935,316</u> 」 t-CO <sub>2</sub> /年	運輸部門の数値を修正したことに伴い、2019 年度の CO <sub>2</sub> 排出量（合計値）を修正しました。
21	3.3 将来推計の結果 図 3-1 平塚市の温室効果ガスの将来推計	2019 年度の CO <sub>2</sub> 排出量の数値 「 <u>2,943,605</u> 」 t-CO <sub>2</sub> /年	2019 年度の CO <sub>2</sub> 排出量の数値 「 <u>2,935,316</u> 」 t-CO <sub>2</sub> /年	運輸部門の数値を修正したことに伴い、2019 年度の CO <sub>2</sub> 排出量（合計値）を修正しました。
25	4.5 温室効果ガスの削減目標の達成に向けた追加対策	『環境意識の向上（行動変容）』： <u>ひらつかコツコツプラン</u> の取組、 <u>「COOL CHOICE」</u> の推進	『環境意識の向上（行動変容）』： <u>ひらつか CO<sub>2</sub>CO<sub>2</sub>（コツコツ）プラン</u> の取組、 <u>「デコ活」</u> の推進	①事業の正式名称に修正しました。 ②国の取組が「COOL CHOICE」から「デコ活」へ移行したことに伴い、修正しました。

頁	項目	修正前	修正後	修正理由
26	5 脱炭素化に向けたビジネスモデル	表5-1 (表の順番) <ul style="list-style-type: none"> <li>・太陽光パネル自己設置</li> <li>・オンサイト PPA</li> <li>・自営線モデル</li> <li>・オフサイト PPA</li> <li>・環境価値購入</li> <li>・再エネ電力の共同購入</li> <li>・官民連携の新電力開発</li> </ul>	表5-1 (表の順番) <ul style="list-style-type: none"> <li>・太陽光パネル自己設置</li> <li>・オンサイト PPA</li> <li>・オフサイト PPA</li> <li>・環境価値購入</li> <li>・再エネ電力の共同購入</li> <li>・自営線モデル</li> <li>・官民連携の新電力開発</li> </ul>	庁内関係課からの意見を反映し、27 ページ以降に掲載されている順に並び替えました。
29	5.5 自営線モデル	「独自に自営線を敷設し、自営線で連携された施設群と再生可能エネルギーや蓄電池でエネルギー融通を行う仕組みを指します。」	「 <u>一定地域の電力系統を独立させて、太陽光発電などの分散型電源と蓄電池を組み合わせて運用する仕組みをマイクログリッド</u> といい、その手法の一つとして、独自に自営線を敷設し、自営線で連携された施設群と <u>再エネ</u> や蓄電池で電力の融通を行うことを指します。」	庁内関係課からの意見を反映し、マイクログリッドの説明を追記しました。
32	7.1.3 環境に配慮した次世代自動車の導入促進	「 <u>・中小事業者に向け、電気自動車 (EV) の導入を支援します。</u> 」	削除	庁内関係課からの意見を反映し、事業を見直した結果今年度に事業を終了することに伴い、削除しました。
32	7.1.3 環境に配慮した次世代自動車の導入促進	「 <u>・民間バス事業者に向け、EV バスの導入を支援します。</u> 」	「 <u>・路線バス事業者に向け、EV バスの導入を支援します。</u> 」	庁内関係課からの意見を反映し、修正しました。

頁	項目	修正前	修正後	修正理由
32	7. 1. 3 環境に配慮した次世代自動車の導入促進	「・市の庁用車については、 <u>代替可能な車両の 50%を電気自動車 (EV) ,プラグインハイブリッド車 (PHV) に切り替えます。</u> 」	「・市の庁用車については、 <u>導入・更新時には、代替可能な電動車 (電気自動車 (EV)、プラグインハイブリッド車 (PHV)、ハイブリッド車 (HV)) がない場合を除き、EV 等の電動車を率先して導入します。</u> 」	庁内関係課からの意見を反映し、平塚市地球温暖化対策実行計画 (事務事業編) の表記に合わせて修正しました。
33	7. 1. 4 市の事業活動における環境への配慮	なし	5行目に加筆 「 <u>・太陽光発電設備を設置可能な公共施設について、国の補助金等を活用しながら設置していきます。</u> 」	パブリックコメントの意見を反映し、加筆しました。
33	7. 2. 1 再エネ等の地産地消の促進	「・波力発電について、研究を <u>継続</u> し、その可能性を探ります。」	「・波力発電について、研究を <u>支援</u> し、その可能性を探ります。」	庁内関係課と調整し、表現を修正しました。
34	用語集	・マイクログリッド	削除	29ページに説明を追記したため、用語集からは削除しました。
34	用語集	なし	・デコ活	25ページに国の新たな取組としてデコ活を明記したため、用語集に追加しました。
34	用語集	用語集の順序の修正	用語集の順序 50音順に変更	分かりやすくするため、50音順に修正しました。
38	資料編 (1) 温室効果ガス排出量の算定方法 3) 自動車	自動車 CO <sub>2</sub> 排出量 (平塚市) [ <u>312,499t-CO<sub>2</sub>/年</u> ]	自動車 CO <sub>2</sub> 排出量 (平塚市) [ <u>304,210t-CO<sub>2</sub>/年</u> ]	算定方法に基づき検算したところ、数値に誤りがあったため、修正しました。

上記のほか、表現の修正 (本市、再エネ、省エネ等の表記の統一等) を行いました。

以 上